

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	*オリエンテーション	○小学校図工の学習経験を話し合い「美術」の持つ、さまざまな意義について考える。 ○一年間の学習の内容を理解し、美術を学ぶ楽しさや、表現活動に意欲的に取り組めるようにする。 ○色の基礎知識を身に付ける。 ○身近なものの中に潜む美に気付き、愛着を持って描こうとする気持ちを育てる。 ○自分の感じ方で形を捉え、色を試しながら、工夫して表す力を育てる。 ○文字の書体を学習し、身の回りの文字に関心をもたせる。 ○発想を自由に広げ、人に印象を与えるロゴマークに発展させる。 ○作品発表、鑑賞を通し、感じ方や表現の違いを認識させる。 ○日本美術文化への関心を高める。 ○想像の生物を発想させ、イメージを具体化する力を育てるとともに、形や色彩がもたらす効果などを理解させる。 ○作品発表、鑑賞を通し、感じ方や表現の違いを認識させる。 ○作品の世界に入り込んで想像を広げる楽しさを知る。 ○作品について意見交換をすることで他者の考えに関心をもたせる。
	5	*色彩 色の三要素 *見て描く楽しみ 水彩画	
	6	*文字をデザインする 自分のマークを描く	
	7		
2	9	*日本の伝統工芸 張り子	○物の特徴を捉える力を身に付ける。 ○材料や用具を生かして、表現の幅を広げる。 ○作品鑑賞を通し、感じ方や表現の違いを認識させる。 ○様々な技法を学習する。 ○贈る相手の気持ちを考えて、技法を活用して構想する力を育てる。 ○美術館の役割やさまざまな活動について知り、鑑賞するための基礎学習をする。
	10		
	11	*鑑賞 アンリ・ルソー「夢」	
	12	*デッサン 手を描く	
3	1	*さまざまな技法 ギフトボックス	
	2		
	3	*美術館の役割	

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識・技能 ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	作品、テストなど
思考・判断・表現 ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	ワークシート、アイデアスケッチ、鑑賞プリントなど
主体的に学習に取り組む態度 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。	作品への取り組み状況 鑑賞プリントへの取り組み状況 課題の提出状況